

市協会の外交活動・日韓友好のマダン(広場)

◆成田市サッカー協会幹部にて、日韓友好の集いに参加してきました◆



◆期 日:2018年10月14日(日曜)

◆場 所:千葉市中央公園

◆市協会参加者:濱田事務局長、斉藤副理事長、高山顧問、飯嶋広報理事、江角

《概要》今年も高山顧問の働きかけもあり、在日本大韓国民団千葉支部から日韓友好のマダン(広場)に招待され、市協会幹部で参加してきました。会場では韓国の能楽、韓国舞踊、そして津軽三味線、浅草サンバなどの日韓両国の文化交流や、出店も多くあり日韓の食文化を堪能しながら貴重な国際交流を体験することができました。民団千葉支部の皆様、ご招待ありがとうございました。

冒頭挨拶で実行委員長から、この日韓友好のイベントは、1998年に小渕恵三首相が韓国訪問時に金大中大統領と結んだ「日韓パートナーシップ宣言」を起点にして始まり、今年で20周年を迎える。外交レベルではいろいろあるが民間レベルでは、「異文化共生」をスローガンに両国間の友好関係をより一層深めていきたいと思います。

また、千葉県に在日韓国・朝鮮人の人口は千葉全体の2%に匹敵する。今、中国を始め在日外国人が増える中において、我々(民団)の今日までの実績を生かして、「多民族共生」に寄与していきましょうとも述べられた。



◆開始直前にはやや雨模様だったが好天となる

◆挨拶に訪れた熊谷俊人千葉市長

◆濱田事務局長他、市協会幹部一同



◆出演者に強引なアプローチをする斉藤副理事長

◆韓国伝統舞踊、冒頭に韓国版合いの手の指南もありました



◆大いに盛り上げた浅草サンバガール

◆創作ソーラン節、日本文化も大いにアピール